

平成23年2月16日に開催された、Japan Venture Awards 2011 表彰式において JVA2011受賞者は、下記の皆様に決定いたしました。

経済産業大臣賞

アキュメンバイオフーマ株式会社	(福岡県)	代表取締役社長 兼 CEO	鍵本 忠尚 氏
-----------------	-------	------------------	---------

中小企業庁長官賞

(順不問)

株式会社パン・アキモト	(栃木県)	代表取締役	秋元 義彦 氏
-------------	-------	-------	---------

株式会社ウロメディカルジャパン	(愛知県)	代表取締役	池山 紀之 氏
-----------------	-------	-------	---------

中小機構理事長賞

(順不問)

株式会社ウォーターダイレクト	(東京都)	代表取締役社長	伊久間 努 氏
----------------	-------	---------	---------

中央電力株式会社	(大阪府)	代表取締役	中村 誠司 氏
----------	-------	-------	---------

アンジェスMG株式会社	(大阪府)	取締役・創業者	森下 竜一 氏
-------------	-------	---------	---------

JVA審査委員会特別賞

(順不問)

モノづくり特別賞

株式会社アイテック	(大阪府)	代表取締役	飯田 勝康 氏
-----------	-------	-------	---------

ナイトライド・セミコンダクター株式会社	(徳島県)	代表取締役	村本 宜彦 氏
---------------------	-------	-------	---------

地域貢献特別賞

株式会社ホト・アグリ	(静岡県)	代表取締役	岩井 万祐子 氏
------------	-------	-------	----------

株式会社食文化	(東京都)	代表取締役社長	萩原 章史 氏
---------	-------	---------	---------

大学発ベンチャー特別賞

リジェンティス株式会社	(長野県)	代表取締役	柴 肇一 氏
-------------	-------	-------	--------

株式会社名城ナノカーボン	(愛知県)	代表取締役	橋本 剛 氏
--------------	-------	-------	--------

IT特別賞

株式会社トリプレットゲート	(東京都)	代表取締役CEO	池田 武弘 氏
---------------	-------	----------	---------

フォルシア株式会社	(東京都)	代表取締役社長	屋代 浩子 氏
-----------	-------	---------	---------

新事業展開特別賞

トーマス株式会社	(福岡県)	代表取締役	小野原 龍弘 氏
----------	-------	-------	----------

海外事業展開特別賞

株式会社アポロジャパン	(神奈川県)	代表取締役	顧 澤蒼 氏
-------------	--------	-------	--------

JVA2011 経済産業大臣賞 受賞



アキュメンバイオフーマ株式会社

〒811-0215 福岡県福岡市東区馬出3-1-1コラボステーション2-604

www.aqumen.jp

代表取締役社長 兼 CEO

かぎもと ただひさ

鍵本 忠尚 氏



● 受賞者の座右の銘

「医病医人医国(病を治す事で人を治し国を治す)」

● 創業のきっかけ

九州大学病院にて医師として勤務するなかで出会った数々の患者さんが持つ治療法の無い苦しみと、医師としての無力感。そしてその無力感を解決するには、優れた研究を実用化し、医薬品として販売することなくしては実現出来ないという認識が生まれた。そこに研究者仲間が発明した世界標準を狙える技術に出会うという縁が重なり、一介の医師から企業経営という方向性に大きく舵を切った。

● 会社概要

2005年創業。資金調達額20億円。2009年9月27日、これまでの企業経営の結晶として、アキュメンバイオフーマ株式会社として、そして日本発のバイオベンチャーとしても初めての海外販売製品(医薬品・診断薬)として、ILMブルー(主成分名:BBG250、開発コード:A0001)の欧州全土における発売を、オランダに本社を持つ眼科多国籍企業であるDORC社(ドルク)と共に開始。2012年に、こちらも国内初バイオベンチャー米国にて新薬承認申請予定。

● プロフィール

1976年生まれ。九州大学医学部を卒業後、米国シリコンバレーに渡り、JETROサンノゼBIC事務所でインターンとして米国の様々なバイオベンチャー企業の経営に触れる。医師免許取得後、研修医時代を経て、2005年、九州大学医学系学府機能制御医学専攻眼科学教室の技術を実用化すべく起業。第一回日中韓若手経済人新人賞受賞。

● 製品概要

ILMブルー(主成分:BBG250)は安全で効果的な眼科手術の為に青色の染色性手術材料です。

硝子体手術の一環として網膜上に存在する内境界膜を剥離することによって、黄斑部網膜復位(黄斑円孔)や黄斑部の浮腫軽減(糖尿病黄斑浮腫)が期待されます。しかし、内境界膜は無色のため、手術中に他の網膜組織から識別するのが困難です。

手術中に容易に内境界膜を識別する為に、安全かつ染色性の高い色素が求められてきました。九州大学眼科において様々な色素を検討した結果、BBG250が安全性が高く染色性が優れた眼科手術材料と期待されることが分かりました。

また、進行した白内障(過熟白内障)では染色性手術材料使用によって、より安全に手術が行えることが期待されます。弊社は2009年9月4日にDORC社と日本を除く全世界領域における共同開発契約の締結に至りました。本共同研究契約に基づき、2010年9月27日より欧州全土にてILMブルーの発売を開始しました。

アキュメンバイオフーマ社及び、DORC社は引き続き、米国FDA、日本での早期承認を目指して開発を進めて参ります。

JVA2011受賞者紹介

JVA2011 中小企業庁長官賞 受賞



株式会社 ウロメディカルジャパン

〒465-0095 愛知県名古屋市長東区高社1-231 エルパティオ一社107

www.uro-jp.com/

代表取締役

いけやま のりゆき
池山 紀之 氏



● 受賞者の座右の銘

「Never give up」

● 創業のきっかけ

私の妹が乳がんで右の乳房を切除しており、その妹から「人工のおっぱいがないの?」という言葉がきっかけで、人工乳房の開発を2003年より始め、2005年商品化に成功しました。

● 会社概要

- (1) 乳がん患者様のためのオーダーメイド人工乳房製作
- (2) 乳がん患者様用下着用パッドの製造・販売
- (3) 乳房再建の新しい手術システムの開発
- (4) 人工乳房製作者育成事業の実施
- (5) 乳がん患者QOL向上のためのよろず相談

● プロフィール

1958年 2月22日 名古屋生まれ
 1982年 奈良大学卒業
 1983年 米国UCLA留学
 1985年 日東興業株式会社医薬事業部
 歯科インプラント事業立ち上げ
 2003年 株式会社ウロメディカルジャパン創業
 2005年6月 日本乳癌学会(倉敷)にて人工乳房発表
 2009年2月 名古屋中小企業NO.1グランプリ受賞

● 製品概要

乳がんで乳房を失った方にステキな笑顔を取り戻していただけるように…

完全オーダーメイド人工乳房

入浴、水泳、シャワー可能です。全国どこへでも出張いたします。

人工乳房とは

人工乳房とは、乳房の一部の欠損などを審美的に回復する補装具です。失った機能までは、回復できませんが、必要とされる方への社会参加を補助するものです。

予期せぬ病気で体に欠損を生じてしまった方の、体のキズだけでなく心のキズも和らげてくれる人工乳房の製作を行っております。人工乳房は、一見してそれが作り物とはわかりません。それぞれの方の症状・体型などに応じて一つひとつ丁寧に手作りする完全オーダーメイドです。

製作手順

- 1 お問い合わせ
- 2 型取・採寸
- 3 粘土型合わせ
- 4 色合わせ
- 5 完成



【人工乳房】装着前



【人工乳房】装着後



全国どこへでも出張いたします。

(病院もしくはご自宅等の指定場所※別途交通費)

～創業者の願い～

「究極的には、人工のものをつくっている仕事なくなればいい
 乳がんの手術でおっぱいを取らなくて済む手術、再生医療を進展させ
 我々の仕事を我々が否定していこうというのが、最終目標」

JVA2011受賞者紹介

JVA2011 中小企業庁長官賞 受賞



株式会社パン・アキモト

〒329-3147 栃木県那須塩原市東小屋295-4

www.nasuinfo.or.jp/FreeSpace/aki_pan/

代表取締役

あきもと よしひこ
秋元 義彦 氏



● 受賞者の座右の銘

「日々新たに」

● 創業のきっかけ

阪神淡路の震災時に義援物資にパンを送るものの、賞味期限内に届かず、一部廃棄されたことがきっかけで、非常時のために備蓄可能で、やわらかくて美味しい「パンの缶詰」を発明。同時に、賞味期限間近な缶詰を回収し、被災地や海外の飢餓地域で食糧難に苦しむ人々への義援を履行できる「救缶鳥」システムの開発を目指しました。事業を通じて非常時の備蓄と社会貢献を同時に行うことができる、画期的なソーシャルビジネスとして、前例のない事へのチャレンジに、NGOや大手物流業者の協力を得て完成したカップリングシステムです。

● 会社概要

創業64年、一般のパン製造・販売を栃木県那須塩原市で行っています。また第二創業で主に災害備蓄用の「パンの缶詰」の製造・販売、そして新企画を行っています。備蓄品はあらかじめ賞味期限が到来すると廃棄処分されるものですが、分別回収処分など費用をかけて行うのも困難です。加えて、海外の飢餓地域では約10億人が今日の食に困っているのが現状です。これらを一石三鳥で解決しようと当社が立ち上げたのが「救缶鳥プロジェクト」です。市場が求めるならチャレンジしようとする「意欲の高い企業」です。

● プロフィール

1953年栃木県那須塩原市にパン屋の長男として生まれる。地元の小中高を卒業し、1975年に法政大学経営学部卒業。米国キリスト教宣教師と発展途上国を見て廻り、飢餓地域の厳しさを目の当たりにする。パン屋の丁稚奉公(修行)を終えて、実家に帰り、厳父の下で経営を学ぶ。95年阪神淡路大震災をきっかけに、日持ちがする美味しい「パンの缶詰」を開発。さらに2009年、備蓄しながら国際貢献可能な「救缶鳥プロジェクト」企画を発案、実施。

● 製品概要

パンの缶詰「救缶鳥®」は国際貢献活動もできる非常食です。



賞味期限 約3年間(37ヶ月)

2年後に義援物資となる非常食「救缶鳥」を備蓄するプロジェクト。



1. パンの缶詰「救缶鳥」は3年の賞味期限の内、2年間はお手元で備蓄して利用できます。
2. ご購入から2年が経過する1~2ヶ月前に国際貢献活動のご案内を致します。
3. 2年後、再購入と同時に回収ができます。(配送・回収はヤマト運輸が行います。)

- ・再購入の場合、購入代金から「回収個数×100円」ディスカウントさせていただきます。
- ・支援活動の参加者に感謝状が送られます。

4. 残り約1年の賞味期限の間に日本中から回収され、日本国際飢餓対策機構等を通じてコンテナで輸送し、世界の飢餓に苦しむ人々を救う食料として現地に届きます。



各味(オレンジ・レーズン・イチゴ)×5缶入(画像はオレンジ味)

JVA2011受賞者紹介

JVA2011 中小機構理事長賞 受賞



アンジェスMG株式会社

【本社】〒567-0085 大阪府茨木市彩都あさぎ7丁目7番15号
【東京支社】〒108-0014 東京都港区芝5-20-14 三田鈴木ビル

取締役

もりした りゅういち

森下 竜一 氏



● 受賞者の座右の銘

「夢みて行い、考えて祈る」

● 創業のきっかけ

世界に先駆けて日本で発見に至ったHGF(肝細胞増殖因子)遺伝子の血管新生活性の証明、さらに炎症を支配する遺伝子情報に基づく核酸医薬の発見に至り、今までにない新しいバイオベンチャーの創業を発起した。

● 会社概要

今までにない画期的な新薬である遺伝子治療薬や核酸医薬に代表される遺伝子医薬の開発を、基盤技術の確立とともに展開し、日本発の新薬をもって世界市場獲得を目指す。特に、遺伝性難治疾患のムコ多糖症薬をすでに上市させ、新薬が求められている閉塞性動脈硬化症、アトピー性皮膚炎、血管再狭窄、悪性黒色腫、皮膚潰瘍など種々の難病に有効な新薬の日米欧開発を進捗中。

● プロフィール

1962年 5月12日生まれ。
1991年 大阪大学医学部老年病講座大学院修了。
1991年~1994年 米国スタンフォード大学循環器科内科特別研究員。
1994~1998年 大阪大学助手。
1998年~2003年 大阪大学助教授。
2003年 大阪大学教授大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学。
1999年 メドジーンバイオサイエンス(現アンジェスMG社)創業。
2002年 バイオサイトキャピタル社創業。経産省構造改革審議会専門委員などを兼任。

● 製品概要



開発品	対象疾患	開発段階							
		前臨床	P1	P2	P3	承認申請	上市		
ナグラザイム	ムコ多糖症VI型	日本	→	→	→	→	→	→	→
Allovectin-7	悪性黒色腫	欧米	→	→	→	→	→	→	→
コラテジェン	重症虚血肢	日米欧	→	→	→	→	→	→	→
アトピー性皮膚炎	欧米	日本	→	→	→	→	→	→	→
NF-κB	血管再狭窄	日本	→	→	→	→	→	→	→

事業所の変遷

大学発バイオベンチャー 初めての医薬品

ムコ多糖症VI型治療剤

ナグラザイム
点滴静注液5mg

JVA2011受賞者紹介

JVA2011 中小機構理事長賞 受賞



株式会社ウォーターダイレクト

〒141-0032 東京都品川区大崎4-1-2 ウィン第2五反田ビル8F

www.clytia.jp/

代表取締役社長

いくま つとむ
伊久間 努 氏



● 受賞者の座右の銘

「動けば雷電の如く、発すれば風雨の如し」

● 創業のきっかけ

将来的な世界的水不足を想定し、輸出可能な水事業に取り組むことを創業メンバーで話し合い、且つストックビジネス・ダイレクトマーケティングが可能なビジネスということで現在のワンウェイでのHOD水事業モデルに辿り着いたもの。

● 会社概要

「天然・生・直」を実現した環境に優しい天然水宅配業。富士山の恵みバナジウムを多く保有する天然水を、非加熱処理で旨みのもと酵素やミネラルを失うことなくボトル詰め。エコなボトル返却不要方式&品質を保つ特殊技術で、採水からお客のお口へ届くまでをこだわりぬいた採水地直送天然水をお届けしております。

● プロフィール

1967年 群馬県生まれ。

1992年 早稲田大学卒業。

伊藤忠商事株式会社入社。海外駐在、審査部における不良債権処理、経営企画部でのM&A等の経験を積む。

2000年 米国公認会計士取得。

2003年 デル株式会社入社、法人営業部長として年率40%成長を達成すると共にダイレクトマーケティングの手法を習得。

2005年 株式会社リヴァンプに入社。

2007年 当社取締役。

2009年 12月当社代表取締役社長に就任。株式会社フージャースコーポレーション社外取締役兼務。

● 製品概要

富士山が育んだこだわりの天然水 CLYTIA

～日本人が最も美味しく感じる硬度25度の軟水～



富士山

玄武岩層に含まれる高濃度なバナジウムと、その他のミネラルがバランス良く溜け込んだ「CLYTIA」

最新鋭設備を完備した工場

- ①採水地直詰め ②非加熱除菌
- ③衛生管理の徹底：無菌室での完全自動化充填ライン、30分に1本の抜き取り自主検査



エコなボトル返却不要方式

採水地直送天然水「CLYTIA」をいつでもお楽しみいただけるウォーターサーバー



JVA2011受賞者紹介

JVA2011 中小機構理事長賞 受賞



中央電力株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-3富士ビル(東京本社)
 〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町2-2-7 本町ビル2F(大阪本社)

www.denryoku.co.jp

代表取締役

なかむら

せいじ

中村 誠司 氏



● 受賞者の座右の銘

「八方よし」

● 創業のきっかけ

大学卒業後、入社した証券会社では、バブル崩壊を機に顧客のほとんどを損させた経験から、お客さまに得をさせる仕事がないかと考え、独立を決意。模索している中、創業地である東大阪の町工場で電気代が高いという声を聞く中で、電気代を削減するデマンドコントローラーの販売業を起業した。

● 会社概要

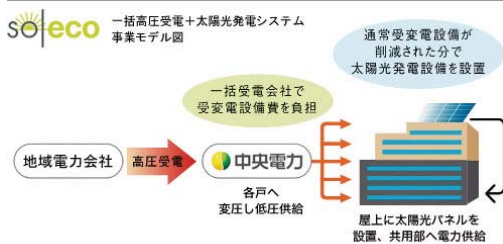
・マンション一括受電サービス
 ・マンション電力一括契約サービス
 高圧電力での一括契約サービス事業、電気の安全監視、保安管理をはじめとした、マンションの電気に関するマネジメント。

● プロフィール

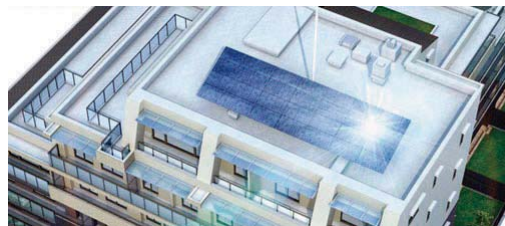
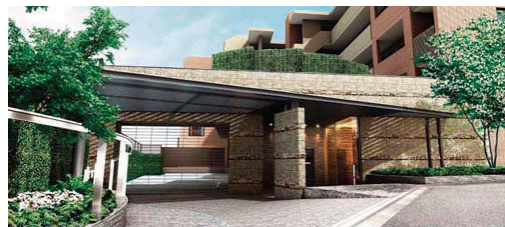
1968年生まれ。
 京都産業大学卒業後、大手証券会社入社。
 営業として優秀な成績を残すが、退職。
 1993年 中央電力の前身であるメリックスを創業。
 『お客さまに得をしていただける事業』を念頭に、
 省エネルギー、電気セキュリティ事業を行う。
 2004年 メリックスから中央電力株式会社に社名変更。
 マンションの電力一括契約サービスの提供を開始。

● 製品概要

中央電力のマンション電力事業は、電気セキュリティのノウハウと、一括受電事業の技術を組み合わせ、従来の安定した電気供給による「安心」に加え、電気設備の「安全」と「安価」な電気料金、この3つをひとまとめにし、将来的な課題への対応も見据えたマンション全体での電気に関わるマネジメントサービスです。



平成21年度 国土交通省「新たな温室効果ガス削減環境事業モデル」選定事業



soleco採用物件 上:パークハウス石神井公園 下:パークハウス駒込染井

JVA2011受賞者紹介

JVA2011 モノづくり特別賞 受賞



株式会社アイテック

〒590-0984 大阪府堺市堺区神南辺町4丁132番1

www.itec-es.co.jp

代表取締役

い い だ ま さ や す
飯田 勝康 氏

Ecology & Science
株式会社 **アイテック**

● 受賞者の座右の銘

「窮して変じ、変じて通ず」

● 創業のきっかけ

親会社である金融企業の事業縮小に伴い、その子会社が工業事業分野からの撤退することになった。当時事業部長だった関係から取引先への供給責任を感じ独立、新会社をスタートさせ、事業を継続することにした。

● 会社概要

物質の持つ超臨界状態を独自の高温・高圧調整技術を活用して、環境に優しい21世紀型の新製品の開発に積極的に取り組んでいる研究開発型企業です。特に東北大学WPI阿尻雅文教授と連携開発する超臨界水ナノ粒子合成プロセスで次世代の電池材料、太陽電池材料や磁性材料など、さらに無機・有機ハイブリッドナノ粒子を連続製造する装置及び材料を提供をします。

● プロフィール

1948年大阪市生まれ。工業炉メーカーに長年勤務し資材部門や製造部門、国内営業等各部門を経験したのち海外営業統括でCRT製造設備やガラス製造プラントをアジア、欧州、北米等の企業や工場にturn-key輸出を多く手掛け、グローバルビジネスを経験した。47歳で同社を設立・代表取締役に就任し、工業事業継承と、新たに超臨界流体技術の研究・開発を開始し「エコロジー&サイエンス」をキーワードにOnly One企業を目指す。

● 製品概要

①超臨界水ナノ粒子合成装置(MOMI超Mega)

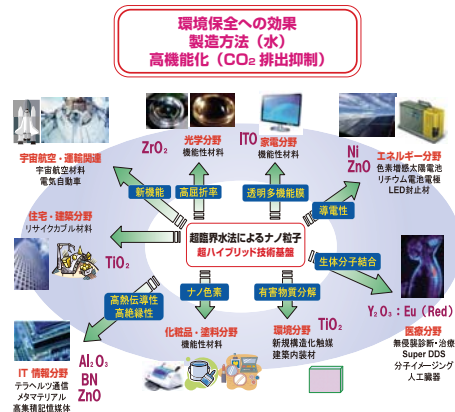
生産能力: 10t / 年



②有機修飾ナノ粒子

有機・無機ハイブリッドナノ粒子として樹脂に高熱伝導機能を持たせるパワーデバイス材料用ナノ粒子、高屈折率機能を持たせる空間光制御用ナノ粒子、透明多機能膜用ナノ粒子など、新規機能を有する新素材を合成することができます。

ナノ粒子の用途



JVA2011受賞者紹介

JVA2011 大学発ベンチャー特別賞 受賞



リジェンティス株式会社

〒394-0046 長野県岡谷市川岸西1-4-1

〒184-0012 東京都小金井市中町2-24-16 農工大・多摩小金井ベンチャーポート

www.regenetiss.com

www.regenetiss.jp



代表取締役

しば としかず

柴 肇一 氏



● 創業のきっかけ

代表者が大学教官をしていた当時から、生体内ポリリン酸の機能研究を行っていたが、その成果を基礎研究の領域にとどめるのではなく、実際に社会の役に立つ技術としてビジネス化に結びつけたいと考え起業した。

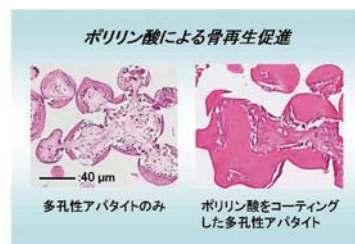
● 会社概要

生体内に存在する種々の物質の中には未だに機能が解明されていない物質が多数存在する。その中でポリリン酸はその分子量に依存して、組織の再生を促進する作用や、細胞増殖、骨分化を促進する作用等種々の機能を持っている。このポリリン酸のように安全性が確認された生体物質を応用し、新しい医薬関連製品を開発することによって、高齢化社会における人々の健康維持に貢献すべく事業を推進している。

● プロフィール

1991年大阪大学大学院医学研究科博士課程修了(医学博士)。北海道大学理学部に助手として赴任後、スタンフォード大学医学部に研究員として留学し、生体内ポリリン酸の研究を開始した。1995年より北海道大学大学院工学研究科助教授として、さらにポリリン酸研究を推進し、組織再生機能が高分子量のポリリン酸を、分割ポリリン酸として各種医薬関連製品に応用する技術を開発した。この技術をもとにリジェンティス株式会社を立ち上げ、現在代表取締役として会社経営及び研究開発に従事している。

● 製品概要



分割ポリリン酸を配合したオーラルケア製品。
左から、ポリリン酸ナトリウムを有効成分とする医薬部外品のジェル状歯磨剤、デンタルリンスと化粧品用の口臭防止スプレー

JVA2011受賞者紹介

JVA2011 大学発ベンチャー特別賞 受賞



株式会社名城ナノカーボン

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-4-10 大津橋ビル

www.meijo-nano.com/

代表取締役

はしもと たけし

橋本 剛 氏



● 受賞者の座右の銘

「未知に道あり」

● 創業のきっかけ

極少の材料で大きな機能を発揮するナノテクノロジーが、CO₂温暖化や資源枯渇など地球規模の問題に多大な役割を發揮すると思ひ、その事業化のため大学の技術を活用し、株式会社名城ナノカーボンを設立。

● 会社概要

カーボンナノチューブ・グラフェンの製造販売
 カーボンナノチューブ・グラフェンの溶液分散などの加工販売
 カーボンナノチューブ・グラフェンの受託研究・開発・コンサルティング
 カーボンナノチューブ・グラフェンの用途開発

● プロフィール

1973年愛知県名古屋市生まれ。早稲田大学卒業後、三菱信託銀行入社。

2005年に株式会社名城ナノカーボンを設立し代表取締役に就任。ベース技術は名城大学のカーボンナノチューブ合成技術。商品としてはカーボンナノチューブや最近ノーベル賞の対象となったグラフェンなどがあり、次世代の強化プラスチック、電子部品、電池材料、バイオ材料として利用が始まっている。

● 製品概要

名城ナノカーボンは
最先端カーボンテクノロジー
 を提供します

先端ナノ材料「カーボンナノチューブ・グラフェン」のオンリーワンカンパニーです

● **カーボンナノチューブ、グラフェンとは？**
 ナノテクノロジーの代表的な新素材。グラフェンは炭素原子が六角ハニカム状に配列した原子一層分のシート状物質で、2010年ノーベル物理学賞の対象となった物質。カーボンナノチューブ(CNT)はグラフェンが筒状に巻かれた。両者はナノサイズの中間領域が特徴的で、発見以降名古屋大学発の起業家・研究者として活躍の数十倍の強度、鋼の千倍以上電気を流す、鋼の十倍以上熱を良く伝えるなど、従来にない優れた機能を有する新材料である。

● **カーボンナノチューブ、グラフェンで何が出来るの？**

<p>電池材料 リチウムイオン二次電池やスーパーキャパシタの容量を上げたり、寿命を延長することができます。</p>	<p>再生医療、ワクチン培養 細胞の培養やワクチン培養を効率化することができます。</p>
<p>アメタル代替 クラッチパッキン、薄型テレビ、太陽電池などに応用可能なアメタル(イオン交換膜)の代替りとなることもできる。</p>	<p>軽量化プラスチック プラスチックや炭素繊維複合材料に少量添加することで、更に軽く強い材料を作ることができます。</p>

● **商品ラインナップ**

<p>単層 CNT</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SWNT APJ ・ SWNT SO ・ SWNT FHA ・ SWNT FHP 	<p>金属型・半導体型 CNT</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 金属型 CNT ・ 半導体型 CNT (固体 / 溶液タイプ)
<p>多層 CNT</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ MWNT 	<p>グラフェン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 軽質単層グラフェン (超薄紙版) ・ 透明石英ガラス / シリコンエッチャー
<p>分散液</p> <p>(溶媒: H₂O, エタノール, IPA, エチレングリコール, MEK)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SWNT SO ・ SWNT FHP ・ MWNT 	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ CNT コートディスプレイ ・ CNT 透射電顕像 ・ ラボ用ナノスケール ・ 液状エレクトロニクス (エレクトロード 828) ・ 分散 CNT ベース

JVA2011受賞者紹介

JVA2011 地域貢献特別賞 受賞



株式会社 食文化

〒104-0045 東京都中央区築地6-15-10-304

www.shokubunka.co.jp/

代表取締役社長

はぎわら あきふみ
萩原 章史 氏



● 受賞者の座右の銘

「為せば成る 為さねば成らぬ何事も 成らぬは人の為さぬなりけり」

● 創業のきっかけ

膨大な公共事業を費やしても、一向に良くならない地域経済。その回復には、カンフル剤的な建設業に代わる地域産業が必要と考え、米国型のネットビジネスと日本のアナログ食ビジネスの接着剤的役割を果たす為に起業におよんだ。

● 会社概要

全国の様々なロングテールの食情報とニッチな消費者ニーズを結びつけるために、生産者とともにマーケティング活動を積み重ね、経験を活かし、地域の伝統の食の発掘や新しい商品企画を実際の販売を通して実現している。

● プロフィール

- 1962年1月 静岡県島田市生まれ
- 1984年 早稲田大学政治経済学部卒業後、ハザマに入社
中国・米国などの海外事業で通算13年間の海外勤務を経て、2000年12月に退職
- 2001年4月 株式会社食文化を創業
同年8月 うまいもんドットコム開業
- 2004年4月 築地市場ドットコム開業
- 2009年8月 株式会社JCBとの提携事業として
うまいもんPRO(業務用販売サイト)を開業
- 2010年8月 TV番組「秘密のケンミンSHOW」の
ECサイト 秘密のケンミン館を開業
- 2010年11月 プレジデント社のグルメ雑誌「dancyu」の
ECサイトdancyu.comを開業

● サービス概要

販売と顧客管理・商品管理などのシステムを自社で開発運営し、ECサイトのデザイン/コンテンツ制作、カスタマーサポートもすべて自社で手がける。そのノウハウを生かし、他業種企業からECサイトのシステム開発、運営を受託。テレビ局、出版社、地方自治体など、様々な企業・団体とのコラボレーション事業を展開している。

～当社が運営しているWEBサイト～



うまいもんドットコム



築地市場ドットコム



うまいもんPRO



秘密のケンミン館



dancyu.com

JVA2011受賞者紹介

JVA2011 地域貢献特別賞 受賞



株式会社ホト・アグリ

〒433-8103 静岡県浜松市北区豊岡町257-1

www.photo-agri.com/index.html

代表取締役

いわい まゆこ
岩井 万祐子 氏



● 受賞者の座右の銘

「できないと言わずにやってみろ!」

● 創業のきっかけ

農家の欲しい、消費者の欲しいに本気で応えたいとの思いから、専門分野である光技術と農業経験をマッチングさせ、自らが農場を持ち、農家目線で商品開発に携わろうと考え、「光と女性が主役の農業」を目標に、日本の新しい農業の形を発信していくことを決意し起業した。

● 会社概要

- ・農産物生産(機能性野菜を中心に)
- ・農業用光源の開発・製造・販売
- ・光農業のコンサルティング

● プロフィール

2001年 東京農業大学農学部国際農業開発学科卒業
 同年 浜松ホトニクス株式会社入社
 2005年 光産業創成大学院大学に国内留学
 同年 株式会社ホト・アグリ設立
 2008年 ホト・アグリの「岩井農場」を開設
 2009年 認定農業者を取得
 同年 光産業創成大学院大学光産業創成博士課程を修了
 2010年 農商工連携全国ベストプラクティス30に認定される

● 製品概要

農産物生産部門(消費者の欲しいに応える)



機能性成分に特化した野菜の生産
「リッチリーフ」



機能性成分に特化した野菜BOXの販売
「リッチリーフ」

農業用光源部門(農家の欲しいに応える)



光捕虫器の開発・販売



光農業の提案

サポート(福祉等)

- ・ホト・アグリ農法による加盟農場の提案
- ・地域障害者の訓練受入れ
- ・リハビリ農園の提案
- ・光農業コンサルティング
- ・講演・論文執筆



JVA2011受賞者紹介



JVA2011 IT特別賞受賞



株式会社 トリプレットゲート

〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-20 天王洲郵船ビル4F

www.tripletgate.com

代表取締役CEO

い け だ た け ひ ろ

池田 武弘 氏



● 受賞者の座右の銘

「やってみなければわからない。」

● 創業のきっかけ

サービス提供者視点ではなく、お客様視点に立った、安価で便利な無線通信サービスの提供を行いたいと思い、MVNO型無線通信サービス提供会社である株式会社トリプレットゲートを創業。

● 会社概要

- ・ワイヤレスブロードバンドサービス:ワイヤレスゲートの提供
- ・無線環境構築及び運用コンサルティング事業

● プロフィール

1972年生まれ。

1999年大阪大学大学院工学研究科博士課程修了(工学博士)。

1999~2003年NTTドコモ・ワイヤレス研究所。

(同社在籍中2001~2003年、米国スタンフォード大学客員研究員)。

2004年、ワイヤレスブロードバンドサービスのマーケット拡大を目指した株式会社トリプレットゲートを創業。

● 製品概要

WIRELESS GATE
ワイヤレスゲート
オールワン

最大級 Wi-Fi
これさえあれば、Wi-Fiは大丈夫!
使い勝手 No.1
全国10,500箇所以上で使えます!

ファストフード、カフェ	交通機関	官公庁の屋外
全国のマクドナルド、モスバーガー、タリーズコーヒー、プロント、ルノアールなど。	東海運新幹線(東京~新大阪)のN700系車内と全17駅のコンコース待合室、東京メトロ、都営地下鉄の各駅、主なJR駅や空港。	東京23区内の主要地域を中心に、千葉、埼玉、横浜の屋外エリア。

WIRELESS GATE
ワイヤレスゲート
Wi-Fi+WiMAX

全国6,500ヶ所以上の無線LANスポットと
高速 下り最大40Mbps*のWiMAXが両方使える!

WIRELESS GATE
モバイルブロードバンド2010において
WIMAX
モバイルブロードバンド
第1位

JVA2011受賞者紹介

JVA2011 IT特別賞 受賞



フォルシア株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿4-3-25 オリックス新宿ビル9階

代表取締役社長

やしろ ひろこ
屋代 浩子 氏



● 受賞者の座右の銘

「If you can imagine, you can make it happen.
(想像できることは、実現できる)」

● 創業のきっかけ

情報流通量の拡大化の中、ネット上のすべてのサービスに検索が必要となり、欲しい情報に高速で快適に到達させることができればECサイトのユーザビリティ・売上向上に直結できると考え、独自のロジックで検索テクノロジーを作り上げた。

● 会社概要

“判断しながら探す”という人間の普遍的な行為を最新の技術をもってサポートすることを目的に作られた検索プラットフォームの開発、運用

● プロフィール

1965年 南アフリカ生まれ。幼年期はギリシャで過ごす
1988年 慶応義塾大学大学経済学部卒業
同年 野村證券に女性総合職第一期生として入社
デリバティブの開発に携わる
1990年 マサチューセッツ工科大学に留学し経営学修士号取得
1993年 ゴールドマン・サックス証券に入社。デリバティブのマーケティングに携わる
2001年 フォルシアを起業

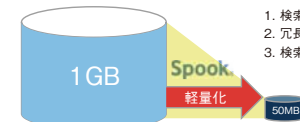
● 製品概要

商品検索エンジンSpook®の特徴

「最適化技術」

独自の「最適化技術」により、データを1/20に軽量化する事で、検索負荷を大幅に軽減(例)旅行サイトの場合

<オリジナルデータ>



宿泊プラン情報:160万件

<最適化データ>

1. 検索に必要なデータだけを使用
2. 冗長なデータを軽量化して保持
3. 検索に適したデータ構造に変換

宿泊プラン情報:160万件

検索に必要な情報を全て保持したままデータを最適化

「プロアクティブ技術」

どんな条件・組み合わせでも自由に検索でき、大量かつ瞬時に検索結果を表示し、+αの検索結果表示化可能



Spook®導入企業様の事例(ユーザーインターフェース設計含む)

NECビッグロップ様
「宿・ホテル比較&検索サービス」



大手12旅行サイトの国内宿泊プラン160万件的横断検索、一括比較を実現

JVA2011受賞者紹介

JVA2011 新事業展開特別賞 受賞



トーマス株式会社

〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南5-6-15

www.tomas-jp.com

代表取締役

おの は ら た つ ひ ろ
小野原 龍弘 氏

● 受賞者の座右の銘

「温故知新」

● 創業のきっかけ

大学時代に「40歳で社長になる」と決意していた。創業当時、福岡市中心部の放置自転車を目の当たりにし、全国ワースト2位と知った。福岡市も頭を悩ませていたこともあり、今までにない民間でできる駐輪場ビジネスを思い立った。

● 会社概要

- 自転車の駐輪管理機器(チャリロック)開発・製造・販売
- バイクの駐輪管理機器(オートバイロック)開発・製造・販売
- 車の駐車管理機器(シャロック)開発・製造・販売
- 精算機(集中精算機・個別精算機)の開発・製造・販売
- 各種駐輪場コンサルティング
- 有人・無人の各種駐輪場の管理業務
- 24時間遠隔管理システムにて管理・運営業務
- 自動空気入れ製造・販売・広告代理

● プロフィール

1960年佐賀県鹿島市生まれ。大学卒業後、センサーメーカーのキーエンス入社。そこで営業の基礎を学んだ後、工作機械メーカー、システムメーカー、総合商社ニチメンと営業経験を積む。1999年1月トーマス有限会社を設立。2002年3月株式会社化。2004年6月第一回九州ニュービジネス優秀賞受賞

● 製品概要

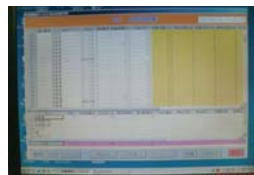
チャリロックシステムとは？

自転車1台1台を個別管理し、遠隔操作により集中管理するシステムです。



駐輪機「チャリロックII」

精算機



全国の現場状況を遠隔操作で個別管理



製品コンセプト

「安心・安全」
Safety

暗証番号の登録で
誤精算や盗難防止可能

「簡単・便利」
Easy

前輪をさしこむだけで自動ロック
精算機により料金徴収
24時間出し入れ可

「整然・美観」
Orderly

ラック方式駐輪機
転倒もなく整然と駐輪
街の景観を守る

「安い・手軽」
Low Price

安くてわかりやすい
料金設定

JVA2011受賞者紹介

JVA2011 海外事業展開特別賞 受賞



株式会社アポロジャパン

〒230-0046 神奈川県横浜市鶴見区小野町75-1 横浜リーディングベンチャープラザ1号館503号

www.apollo-japan.ne.jp/

代表取締役

顧 澤 蒼 氏



● 受賞者の座右の銘

「自命勝過天命ー 天は自ら助くるものを助く」

● 創業のきっかけ

日本で博士号取得のため留学し、日本のものづくりに魅せられ真の日中のブリッジカンパニーになるべく、事業をスタート

● 会社概要

スクリーンコード開発、販売 ・スクリーンコードに関する様々な読取機器ハードの設計、製造、販売 ・専用読取機「スピークン」を使った教材、教具開発、販売 ・その他スクリーンコード関連のアプリケーション開発

● プロフィール

1954年 2月17日 天津で生まれる
1993年 大阪府立大学 情報処理過程終了工学博士取得
1993年 天津アポロ情報技術有限公司設立
2005年 株式会社アポロジャパンを神戸に設立
2009年 アポロジャパン横浜に移転

● 製品概要

紙とデジタルを結合した新技術

紙にタッチするだけで音が出る
そんな夢のようなベンの誕生です!

Speakun (スピークン)



あらゆる印刷物から音が出るから様々な使い方ができます。
Speakun(スピークン)を使って音をだすには印刷物にスクリーンコードを 埋め込んでおく必要があります。

音声プラスデザインソフト「画竜点睛」



画竜点睛はグラフィック機能を使って作った画像に音声を録音し、スクリーンコードを用いて印刷物に埋め込むことができるソフトです。音声の再生にはSpeakun(スピークン)もしくは本ソフトが必要です。スクリーンコードは印刷物に大量情報を埋め込む業界初の技術です。